



光輝く轟の芽

V: Vision & M: Method & W: Work Hard

千葉市立轟町中学校
学校だより第3号
令和7年5月30日

生徒が主体的に考え、行動した学校行事

教務主任 西島 和美

＜生徒総会＞

5月9日（金）5・6校時、全校生徒が一堂に会して生徒総会が行われました。生徒会総務や専門委員長・学年生徒会が中心となって、議案書作成から事前の学級討議等の準備を入念に行い、当日の司会進行等を見事にやり遂げました。生徒からの質問・意見はもちろんのこと、生徒会総務や専門委員長、学年生徒会が活動報告や活動計画を発表するときに、紙面に書いてあることをただ単に読むのではなく、自分たちの言葉で伝えようとしている姿勢がうかがえて、とても素晴らしかったです。

今年度は「結～繋がりを超え、その先へ～」を目標に生徒会活動が行われます。行事だけでなく、日常の挨拶、部活動や委員会活動を通して生徒同士の結びつきをより強くしたいという思いが込められています。誰か一人だけが頑張っても目標は達成できません。生徒一人一人ができることを考え、行動し、轟町中学校をよりよくするための活動に挑戦していけるよう、教職員一同支援してまいります。

＜体育祭＞

5月16日（金）に体育祭が行われました。スローガンは「BE THE BEST～祭高を目指せ～」。天候にも恵まれ、全競技を無事に終えることができました。

今年の体育祭は、2月の準備委員会を立ち上げたところからスタートしていました。準備委員の生徒たちは、「どんな種目にしたら、競技をする人も観ている人たちも楽しめるだろうか……。」そんなことを考えながら種目内容を決め、種目説明用紙を完成させました。そして、4月を迎え新たな学級で体育祭実行委員になった生徒たちは、準備委員会で決まったことを引き継ぎ、スローガンを考え、体育祭成功のために活動しました。当日は「学年の垣根を越えた活動」を象徴するように、紅白ともに大きな声で仲間を鼓舞する姿や、係の仕事に精一杯取り組む姿が見られました。実行委員長の言葉にもあったように、一人一人が一瞬で過ぎてしまう時を全力で取り組み、最高に輝き、最高に盛り上がる行事、そして祭高の一日になったと思います。

最後になりますが、平日開催にもかかわらず体育祭運営にご協力いただいた PTA の皆様、お越しいただいた多くの保護者の皆様、地域の皆様、朝早くからありがとうございました。これからもあたたかいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。